



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 { (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

95.12.15 No. 4312

貨物ダイ改 概要提案される

車扱中心に8400kmの大幅削減

「緊急三カ年」の仕上げと位置づけ

貨物会社本社は、九六年三月ダイ改の概要を提案した。今回の貨物ダイ改は、貨物七〇〇〇人体制にむけた中長期計画（フレイト21）の第一段階である。「緊急三カ年」の仕上げと位置づけ、車扱い（貨車、タンク車など）を中心に、列車本数で一割強の九一本、列車キロで八四〇〇キロもの大幅な列車削減を計画している。二年続きの赤字決算である貨物会社が、「一〇年目」を前に、会社の存続をかけた大リストラ、貨物大合理化であるといえる。

■列車本数 (カッコ内は地区互り) (本)

	現 行	改 正	比 較
コンテナ	370 (169)	390 (170)	+20 (+1)
車 扱	519 (92)	408 (70)	▲111 (▲22)
計	889 (261)	798 (240)	▲91 (▲21)

■設定列車キロ (千キロ)

	現 行	改 正	比 較
コンテナ	187.0	191.4	+ 4.4
車 扱	65.4	52.6	▲12.8
計	252.4	244.0	▲ 8.4

総合鉄道部実施計画提案される (95年度末実施予定)

支社	名称	関係業務機関	内 容
関東	小山	小山機関区 (小山駅)	J R 東日本の委託の小山駅貨物業務の委託解消による
九州	大分	西大分駅 (大分運転所)	J R 九州に委託の日豊線乗務の委託解消による運転士基地新設



九六・三ダイ改について (要旨)

一、位置づけ
中長期計画「フレイト21」で定めた緊急三カ年（九四～九六年）の仕上げ

二、目的
鉄道事業の経営基盤を強化していくこと。

三、内 容

(1) コンテナ

- ・拠点間流動貨物を対象とする拠点駅を中心とした直行化と速達化の拡充。
- ・プルトレダイヤ筋の活用。
- ・需要の少ない中小駅の貨物トラック等により拠点駅に集積させた広域集配体制を整備。

(2) 車扱いのコンテナ化の推進

- ・新型石油タンク車の編成による高速貨物列車（時速九五キロ）車扱紙列車のコンテナ列車への転換
- ・多目的コンテナの開発導入

(3) 波動輸送への対応の見直し

- ・臨時貨物列車を見直し。曜日運休の強化を図る。
- (4) 駅・支線区等の収支改善。
- (5) 設備投資

- ・コンテナ貨車三〇〇両、コンテナ一九六〇個、電気式DF三両の新製。

四、営業面

- (1) 異常時対応の迅速化
- ・衛生通信を利用した列車位置検知システムを東海道、山陽本線に導入。
- ・トラック代行輸送の円滑化。

五、業務上運営の効率化

- ・拠点駅コンテナホーム及び線路の配線変更等の整備。
- ・業務全般のコストダウンを図る。

六、各支社業務運営の効率化を推進

- 七、ダイ改実施日 九六年三月一六日（土）